

第53回通常総代会第1号(イ)

通常総代会決定

2007年5月27日(日)
富山県中小企業研修センター

はじめに

“健康をつくろう! 平和をつくろう! ~協同の力で頼りになる医療生協をつくりましょう”をスローガンに活動を進めてきました。班会開催と出資金額が昨年実績を上回り、仲間ふやしも過半数の支部で年間目標を達成しました。また、医療生協の総合的なネットワークと地域での連携強化で、組合員や地域の要求にしっかりと応える事業をすすめて、2年連続で新卒医師を迎えることもできました。

しかし、08年度からの新健診制度や後期高齢者医療制度など、さらに厳しくなる情勢の中で、新たな飛躍が求められています。

2006年度の富山医療生協のあゆみ

- 4月: 4/8~9WHO世界保健デー健康相談会(200人)
- 5月: 5/6通信教育修了式、5/22平和バスツアー(小松基地)(37人)
- 6月: 6/4水橋9条の会発会式(87人)
6/8~17国民平和大行進(延べ210人)、6/10富診まつり(300人)、6/11水診のびのび1周年記念まつり(70人)、6/17~18支部活動研修会(49人)、6/17アスベスト相談会、6/24「まちなかサロンやくしの里」開設(約70人)、6/25海岸クリーン作戦
- 7月: 7/15~16中部ブロック組合員交流会(6人)、7/18原水禁世界大会社行会「平和のつどい」高遠菜穂子さん(200人)、7/22~23日本母親大会(長野)(40人)、7/30ほぶら夏まつり(100人)
- 8月: 8/4~6原水爆禁止世界大会(広島)(5人派遣)、8/6富山県母親大会(20人)、8/26「のびのび夏まつり」(100人)
- 9月: 9/2通信教育開講式(60人)、9/24ほぶら外出会 ファミリーパーク(111人)、9/30生協強化月間スタート「せーの」行動日
- 10月: 10/1ウォークイベント 常願寺川公園(120人)、10/11~12医療部会第1回グランドゴルフ大会(鳥取)(10人)、10/22水橋健康まつり(350人)、「えがお」5周年記念行事(120人)、10/27医師・看護師ふやせ10.27中央集会(11人)
- 11月: 11/6富山医療生協ゲートボール大会(70人)、11/14平和バスツアー京都・立命館平和ミュージアム(27人)、11/24夢プラン見学会「おたっしやホーム城北」(36人)、11/25大広田支部結成(23人)、11/26第52回臨時総代会
- 12月: 12/3協立病院まつり(300人)
- 3月: 3/4「組合員のつどい」(195人)、3/10フレッシュ保健講座(23人)、3/17ピースウォーク(80人)、3/19県生協連「健康と福祉のつどい」(68人)、3/25ひまわりショートステイスタート集会(160人)

(1) 組合員・住民の期待に応えた医療介護事業

i) 医療事業

- ①協立病院~地域連携室機能を強化し、他院や在宅・介護施設等との切れ目のないサービスの地域連携が進みました。透析療法の拡大や、経鼻胃内視鏡や新型CTの導入、「メタボリック」と「もの忘れ」外来の開設、地域の開業医や高齢者施設などからの紹介も増え、外来患者数が増えました。課題としては、急激に変化する医療情勢のもと、病院機能の再見直しが求められています。役割や展望を明確にして職員と組合員がしっかりと共有する事が大切です。
- ②富山診療所~電子カルテを活用し患者との情報共有が始まっています。在宅医療の24時間の支援体制を開始しました。外来医療と保健予防活動の相乗的な取組を重視しています。
- ③水橋診療所/のびのび~併設機能を発揮して、地域の社協や地元開業医からも高い評価を受けています。在宅医療の24時間支援体制を開始しました。健康づくりトレーニングも始まりました。



▲WHO ウォークイベント

ii) 介護事業

- ①ひまわり~介護保険制度の見直し(利用制限や報酬減算)の中でも、訪問や介護予防を含め地域の要求にしっかりと応えています。介護事業のセンター機能(24時間提供)とショートステイへの期待が高まっています。
- ②さすな~地域包括支援センターの相談活動をはじめ、地域の高齢者・福祉活動に大きく寄与しています。一方で、不十分な制度のもとで、過重負担などの矛盾も抱えており、行政との関わりを含めてサービス提供のあり方の工夫が必要です。
- ③えがお~訪問介護サービスの統合(えがお、ほぶら)を行いました。地域の開業医や他の介護事業所からの紹介も増え、地域での信頼も増えています。
- ④ほぶら~組合員と力を合わせて、地域の要求と期待にしっかりと応えています。



▲「看護師増やせ」要請行動

iii) ISO(2007年1月、維持審査)

品質マネジメントシステムの有効性を確認し、サービスの質の向上を通じて患者利用者の満足度を向上させ、職員にも達成感のある事業活動をめざしています。

(2) みんなで楽しく地域まるごと健康づくり

- ①3年目の「虹の健康チャレンジャー600」は、家族や班・サークルでのチャレンジを重視し664名が取り組みました。富山診療所や病院外来では、患者の生活習慣病改善としても呼びかけました。回収率は、37%に留まりましたが、改善や成果も生まれています。班会での健康チェックも、昨年比15%増となっています。
- ②水診のびのびでは、運動マシンを活用する運動サポーターを養成し、現在5名が事業所で健康トレーニングを実践しています。
- ③メタボリックシンドロームなど生活習慣病への新たな取組を開始しました。「メタボリック教室(4回延べ69名参加)」「フレッシュ保健講座(23名参加)」「1~3月・健診キャンペーン」(内臓脂肪CT検診:276名、メタボリック総合健診15名)
- ④地域包括支援センターと支部が協力し、健康づくり(学習会)を多彩に開催しました。
- ⑤職員による「紙芝居班」をコンクール方式で完成させ、活用し好評です。
- ⑥富山市保健所健康課との自治体懇談会に取組み、地域での連携の様子や健康プラン21の進捗状況などを共有しました。



▲地域にすっかり定着した「水橋健康まつり」

(3) 助け合いのまちづくり

- ①まちなかサロン「やくしの里」(06年6月)を開設。介護保険外の利用者の受け入れが始まりました。町や購買生協など地域諸団体との連携も展望されています。
- ②「相談取次所」(300枚)と「地域まるごと健康づくり」(全組合員へ配布)のステッカー貼り出しは、地域にみえる生協活動となっています。「水橋福祉のまちづくりプロジェクト」(民医連)は、地域の役員の方々との懇談会を開催し、高齢者の生活実態聞き取りアンケートを実施しました。
- ③「9条の会」では、9条バッチの普及(1300個)、平和ツアー(06年5月小松基地37名、11月京都平和ミュージアム27名)に取組みました。職場や地域に9条の会(病院、富診、保育、水橋、山室)が結成され、水橋では署名統一行動を実施しました。入職1~2年目職員は、富山大空襲の紙芝居と平和マップ作りやハンセン病問題に取組み、平和・人権保障・命の尊さを深く学びました。また、平和行進にも参加しました。
- ④くらしの学校は8名が受講しましたが、4名の修了に留まりました。



▲地域ふれあいサロン 里芋団子づくり(広田支部)

(4) 情勢を切り開く組織づくり

i) 夢プラン推進事業

第52回臨時総代会で、ひまわりショートステイ建設を決定しました。事業成功にむけて、「さんた会」をはじめ、職員と組合員が協同して宣伝や仲間ふやしに取り組んでいます。

ii) 全国4課題

- ~強化月間スローガン“一人ひとりの新たな出会いを仲間づくりにつなげよう!”
- ①9割の支部と4事業所が組織課題目標の1つ以上を達成。仲間ふやしでは、目標へのこだわりを持ち、事業所利用者への呼びかけを重視しました。健康づくりや班会等の相乗的な前進も教訓となっています。出資金は、第3次長計目標7億円を達成しました。
- ②組合員利用割引券(インフルエンザ、大腸がん、前立腺がん)キャンペーンを実施しました。
- ③長期所在不明組合員への働きかけとみなし脱退(06年度末570名、出資金額4,622,439円)を実施しました。



▲仲間を増やそう「せーの」行動(やくし支部)

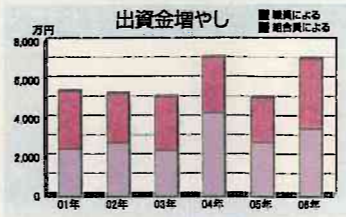
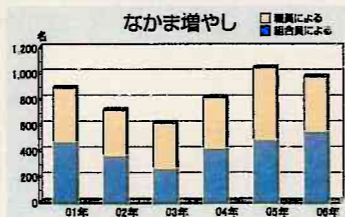
iii) 支部主体の活動

- ①班会や配布コース・担い手づくりを進めながら、大広田支部を結成(06.11.25)しました。
- ②たまり場・サロン班会(ボランティア)が前進。婦中支部や水橋3支部では、事業所活動との連携(健康まつり、外出会、事業所ボランティア、利用者紹介等)が強化されています。

(5) 生協を支えるひとづくり

- ①MBO(目標マネジメント)では、全ての職場で「目標の設定」「目標に基づく総括」「新たな課題設定」という、マネジメントの仕組みができました。
- ②通信教育は、職員192コース(昨年166)、組合員122コース(同125)が受講しましたが、修了率は、昨年を下回りました。
- ③SP(模擬患者)の活動は、富診など一部の事業所に留まっています。

2006年度の活動状況



協同の力ですすめる夢プラン

健康をつくる

平和と安心のまちをつくる

班会 まちかど健康相談会
健康診断・虹の健康チャレンジャー
子育て支援
地域健康フェスティバルなどへの積極的参加

助け合い活動(たすけっこクラブ)
ふれあいサロン(やくしの里など)
平和憲法を守る

事業と運動

役立つ事業をつくる

私たちの組織をつくる

切れ目のないサービス
医療事業
入院、入院、住診、健診、透析、
専門外来
介護事業
在宅支援、通所介護、リハビリ、
訪問看護、介護、リハビリ
ショートステイ
保健事業

生協本部
健康センター
病児保育・夜間保育

いきいきした支部活動
1,500人の仲間づくり
8億円の生協
学び育ちあう 医療生協人

連携

行政 地域包括支援センター 保健センター 開業医 公的病院
町内会 長寿会 婦人会 購買生協 NPO 他の団体・個人とも

2007年度 主な組合員活動予定

月	富山医療生協・支部	事業所関連	他団体・全国
4月	ちんどんコンクール(4/7~8) 地区別総代会議(4/29)		世界保健デー(4/7前後1週間)
5月	通信教育2006年度終了式(5/12) 第53回通常総代会(5/27)	きずな外出会(5/13)	医療部会総会(5/14~15)
6月	班長交流会(6/17)		平和行進(6/7~) 県生協連海陸クリン作戦(6/24) 八尾津浜(富山市)、島尾海岸(氷見市)
7月	「班づくり・班会開催月間」 「健診講座月間」	まじまつり(7/7) 平和前線まつり(未定) ほぶらまじまつり(8/5) のびのびまじまつり(8/18) ひまわりショート竣工式	
8月	虹の健康チャレンジャー (期間8~10月)		富山県母会大会(8/5) 無水難止世界大会(8/7~9 長崎) 日本母会大会(8/25~26 東京) 医療部会全国支部長交流会(8/27~28) 県生協連平和のつどい(予定) 日本高齢者大会(9/16~17) 民医連共同組織活動交流会(9/30~10/1)
9月	虹の出会い月間「せーの」行進(9/1) 通信教育2007年度開講式(9/8) 「組織強化(虹の出会い)月間」 (9月~11月) ブロック開催ウォークイベント 組合員健康のつどい月間 「ジャンプ大会」(10/28予定)	水橋健康まつり(10/14)	
11月		富山協立病院まつり(11/11)	
12月			医療部会まちづくり交流会(12/14~15) 医療部会権利章典&介護実践交流会(1/26~27)
1月			
2月			
3月			

第53回通常総代会第2号(イ) 2007年度の 活動のすすめ方

健康をつくろう!平和をつくろう! “協同の力”ですすめる事業と運動



⑤ 医療生協の社会的な役割を果たします。
・事業所での「健康教室」など地域の健康づくりを支援します。
・アスベスト検査や国保資格証への対応などに積極的に取り組みます。

④ 求められる質と安全性の向上をはかります。
・医師・看護師・薬剤師など専門職種の確保と育成に全力で取り組みます。
・患者の権利章典や「医療生協の介護」を質の基準とし、倫理委員会や模擬患者活動、ISOなどを通じて実践と定着を進めます。「終末期医療のガイドライン」を広く普及します。

③ 健診事業を飛躍的に強化します。
・自治体や保険者との協力で、08年度特定健診・保健指導への対応と健診受託にむけて準備を進めます。
・保健指導を重視した検診結果返しを行います。
・メタボリック検診や乳がん・前立腺がん・大腸がん検診を幅広く普及させます。



② 地域での連携を通じて、要求に応えた医療介護サービスを推進します。
・病院入院機能や透析医療、リハビリ分野、在宅医療や診療所機能の見直しと充実をはかり、切れ目のない医療介護サービスを提供します。
・メタボリックや、もの忘れ外来や、24時間在宅療養を支援する診療所と病院や訪問看護ステーションとの連携が密であることなどの特徴を最大限に活かします。
・入院、退院、転院、入所できるように各事業所の地域連携機能を強化します。
・行政の役割の強化も求めながら、地域包括支援センターの活動を推進します。

① 健康で安心と助け合いのある暮らしをめざし、「夢プラン」推進事業を遂行します。
・新規事業「ひまわりショートステイ」、「通所リハビリ」とよたシヤキシヤキ、「やくしの里」などを成功させます。
・在宅療養を支援する組合員参画型の事業に取組みます。

「社会的格差」が、医療・教育や地域経済などくらしのあらゆる場面に広がっています。「構造改革路線」のもとで、医療機関の選別と療養病床の削減、介護保険の改悪が進み、「老人難民」「介護難民」を生む事態となっております。国民の命と健康も、医療介護事業も大きな困難に直面しています。

富山医療生協は、日々のくらしの中で健康づくりや助け合いをすすめる、医療・保健・介護福祉の事業を総合的に発展させてきました。

医療生協の「協同」の魅力と特徴を大いに発揮し、地域から信頼され選択される事業と運動を推進しましょう。

(1) 医療介護事業を総合的に進めます

(2) 私たちの優位性を活かした地域まるごと健康づくりを進めます



② 憲法を守る活動を地域に広げます。
・「9条の会」など組合員と職員が学び交流する機会を増やし、他団体との共同も進めます。

③ 安心して暮らせる地域の助け合い活動を強化します。
・全支部でくらしの相談員を養成し、「くらしの相談取次ぎ所」活動を推進します。
・助け合い活動「たすけっこクラブ」への登録と運用を開始します。
・地域での高齢者の見守りやボランティア活動を進めます。
・支部や班で、多様な視点でのまちなみチェックと改善運動に取組みます。

(3) 平和で協同のあるまち
ワークづくりを進めます

① 虹の健康チャレンジャーなどの健康づくりを定着させ継続的に発展させます。
・健康サポーターを養成します。
・職員の専門性を活かした魅力ある班会メニューを作り普及します。
・地域で開催される健康フェスティバルなど自治体と協力した健康づくり企画に積極的に参加します。

② 医療生協独自の「健康づくり健診」(仮称)に取組みます。
③ すべての世代に応えた健康づくりを進めます。
・職員の専門性を活かし、介護予防事業等と連携しながら、支部や班サークルで高齢者の健康づくりを進めます。
・健康志向に対応した運動マシン活用など、事業所利用の健康づくりを進めます。
・健診時のこども一時預かりやこども保健講座子育て教室など、子育て支援の取組みを進めます。
④ AED(自動体外除細動器)を充分活用できるように、事業所や班会で学習と普及を支援します。

(4) 情勢をはね返し頼りになる3万人の生協組織をめざします

① 組織課題 “あなたの出番！ 出会う！ 増やそう！ 15000”
・旧富山市内の支部分割と滑川、奥西地区の支部づくりを実現します。
・事業所では、組合員利用率の入院・介護100%、外来90%にチャレンジします。
・班会や地域の取組みを援助する支部活動を強化します。またブロック主催行事に取組みます。
・組合員と地域に役立つ支部の典型づくりに取組み、経験を普及します。

② 経営課題
・組合員の利用結果と組織強化で、収益増と経営強化をめざします。
・全職員が経営課題と目標達成に主体的に取組み、適正剰余の確保と労働条件の改善を実現します。
・組合員のISO内部監査員を養成するなど、組合員の経営参加を進めます。

2007年度 全国目標

仲間ふやし	1,500名
増資	15,000万円
班会	1,500回
協力者	450名
通信教育	300名
その他各種講座	150名

【組織強化月間(9/1~11/30)】

③ 教育課題 “組合員と職員で学び育ちあいましょ”
・「医療生協人」として働き甲斐と誇りが実感できる仕組みと職場づくりを取組みます。
・目標マネジメント(MBO)では、目標設定とコミュニケーション能力の向上をはかります。
・組合員と職員の相互訪問など、支部と職場事業所の育ち合う連携を強化します。

2007年度 通信教育

学びは明日への確かな一歩

医療生協は、「学びあい」を大切にしています。明るいまちづくりをすすめる元気のもと……ご一緒に学習しましょう!

★新コース

通信教育	3,000円
通信教育	5,000円

健康受けよう!!

組合員の精進です!!

健康と一しょに受ければ…

健康工券 1,500円 (未組5,700円)
単独では、3,150円

★健康工券では、肝臓がん、目のうすい、腎臓、膀胱などの状態がわかります。

新しい検診始めました

頸動脈工券検診 1,700円 (未組3,700円)

詳しくは… 協立病院社会医学センターまで
TEL 076-444-5684
富山診療所 TEL 076-432-0367

今年はおっぱい健康づくり大作戦

虹の健康チャレンジャー

①めざせ7,000歩コース
②しっかり歯磨きコース
③自由設定コース
④体力アップコース

いくつかの体力測定で体力年齢を測定。あなたに合った「個別プログラム」をお渡しします。3ヶ月後にいくつ若返ったかの評価もバッチリ。

コース 各課無料
各課教育 1,000円